

Nagoya University Medical Museum

Small Exhibit 8th

ミニ展示会

い

び

こ

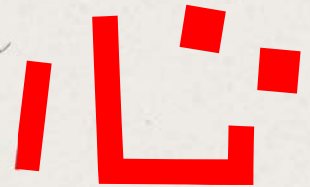
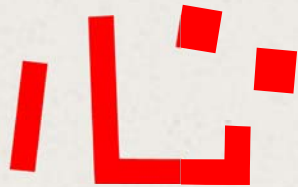
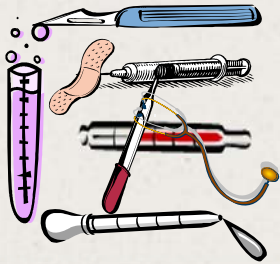
ろ

え

び

こ

ろ



— 医師たちの画力 —



2014 10. 8 WED - 2015 1. 30 FRI

平日 9:00-20:00 1月5日-7日は9:00-17:00

土 13:00-17:00

休館日: 日・祝日、12月29日-31日、1月1日-3日

名古屋大学附属図書館 **医学部分館** 2階入口ホール

入場無料

問合せ先: 名古屋大学附属図書館医学部分館
名古屋市昭和区鶴舞町65
TEL 052-744-2505

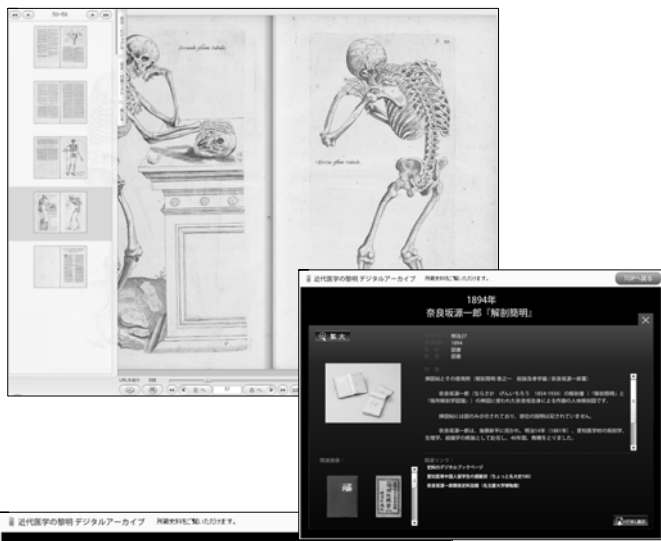
「**医心 絵心(いごころ えごころ)** **ミニ展示会**」は、名古屋大学医学部史料室(附属図書館医学部分館4階)に所蔵している史料の中から、名古屋大学医学部の先輩医師たちによる絵画を展示公開するものです。

医術の心得と、絵を描く心得とは通じるものがあるのでしょうか。愛知医学校の解剖学者奈良坂源一郎は、優れた博物画も残しています。県立愛知医科大学の皮膚科学者 太田正雄(木下杵太郎)は、詩人として高名ですが絵画にも才能を現しました。解剖図だけでなく、人物、静物、動植物などの多様なモチーフに発揮された、医師たちの素晴らしい画力をご覧ください。



名古屋大学医学部史料室は、附属図書館医学部分館の4階にあります。
 医学部史料室では、名古屋大学の源流である明治4年の名古屋県仮医学校設立前後の史料を中心とし、東海地方の医学の歴史的発展過程、さらに広く医学・医療史に関係する古医書、歴史的医療器具、古写真、絵画等を所蔵しています。

名古屋大学医学部史料室に所蔵している史料をデジタル化し、「近代医学の黎明デジタルアーカイブ」として、インターネットで公開しています。ぜひご覧ください。



近代医学の黎明デジタルアーカイブ
<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/medlib/history/>



資料ご寄贈のお願い
 みなさまがお持ちの医学・医療史に関連する資料がありましたら、ぜひご寄贈いただきますよう、お願いいたします。